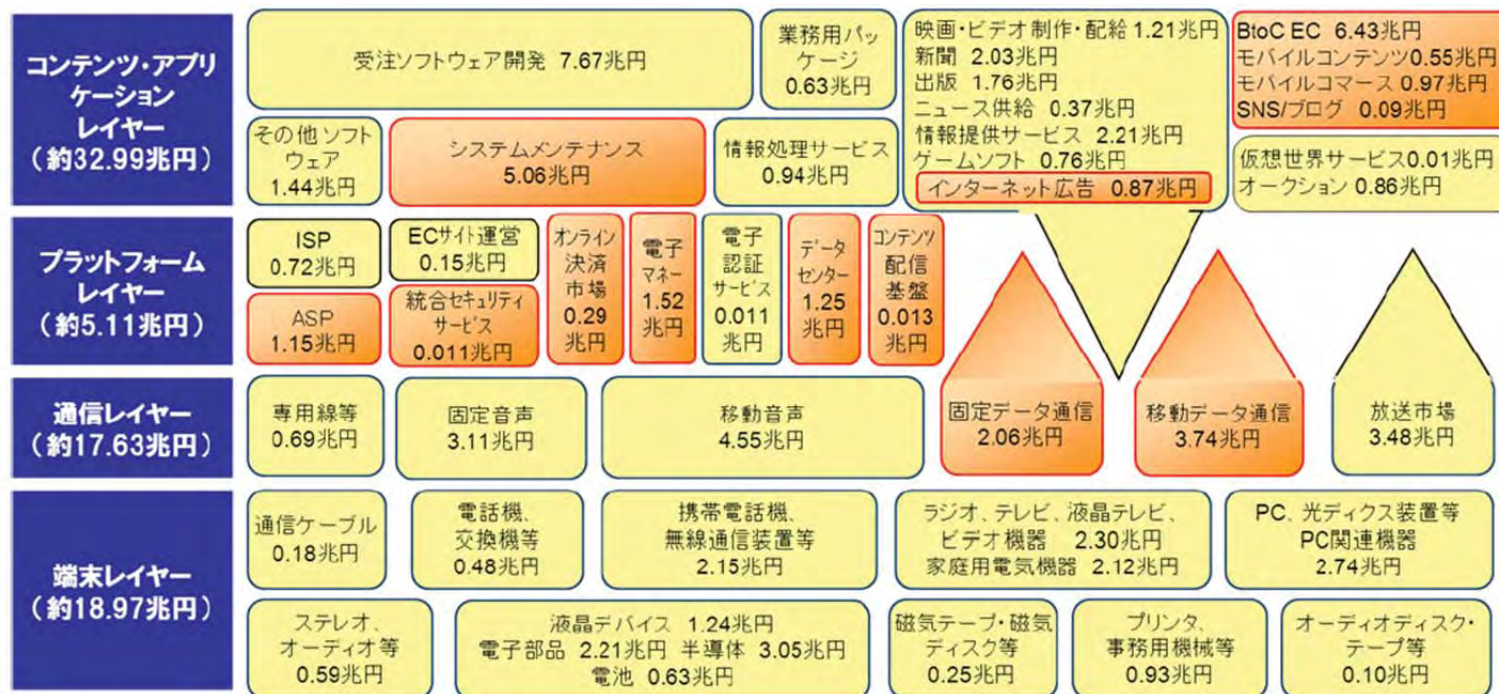


情報通信産業を、「コンテンツ・アプリケーション」「プラットフォーム」「通信」「端末」の4つの垂直的なレイヤー構造としてとらえ、各レイヤーの市場規模をみると、「コンテンツ・アプリケーション」が約33兆円、「プラットフォーム」が約5兆円、「通信」が約18兆円、「端末」が約19兆円という結果になった(図1-8)。このうち、コンテンツ・アプリケーションレイヤーにおけるBtoC EC、モバイルコンテンツ・コマース、SNS・ブログ関連、システムメンテナンス、更にプラットフォームレイヤーの大部分については、年平均で10%を超える成長分野となっている。



※ 赤枠の箇所は平成17年～21年の年平均成長率が10%超の分野

図1-8：情報通信産業レイヤー別市場規模(名目国内生産額) (平成21年)

(出典) 総務省「情報通信白書2011」(平成23年2月)